

ビジネスアイデアコンテスト in Himi

◆テーマ

氷見市をスポーツの聖地とする企画

スケートボードパークの開設とバッティングセンターの開設

◆ターゲット

児童生徒～一般

◆アイデアの概要

□スケートボード構想

スケートボードは若者に人気のスポーツであるが、競技に特化し、思い切ったやれる場所はあまり見かけない。このスポーツはかなりの音も伴うので、住宅地付近では煙たがられる。そこで目を付けたのが、スケートボードパークの開設である。

住宅地を避け、騒音の心配もなくスケートボードを楽しめる場所は探せばたくさんあると思う。

「天狗林」「氷見の江公園」「大浦運動公園」「インター下」など

無料高速道路をセールスポイントにするのも有効

上級レベルのコースを作り、大会が開催されればよいと思う。

予算があれば、屋根付き施設でお願いしたい。

□バッティングセンター構想

氷見市内の少年野球チーム、中学生、高校生は県内でもなかなかの力を備えていると思う。けれど、バッティング練習をするのに練習環境には恵まれているとは思えない。

他市へ出向き、練習している選手も多いと思う。児童、生徒にとっては、かなりの時間のロスになる。親が同伴でないと行けないわけで、平日練習はあきらめざるを得ない。野球好きな学生にとっては魅力薄の市になってしまう。

中学校でも授業にソフトボールが取り入れられ、女子生徒もバッティング練習をしたいと考えるはずである。特に冬場に関しては選手の練習環境という点で、ぜひバッティングセンターの開設をお願いしたい。また、この施設は一般の方にとっても健康目的で利用することができるため、幅広い年齢層での利用が見込めると思う。もちろん、ファミリー層の楽しみの場所提供にもなるはずである。

バッティングを楽しめる場所は探せばたくさんあると思う。

「ふれスポの駐車場（下）」「大浦運動公園」「どこかの空き地」

◆セールスポイント

娯楽施設としてのバッティングセンターの開設

児童、生徒（選手）の打撃の技術向上、健全育成